

射水市立新湊小学校 令和5年11月28日



はまっこ

令和5年度—第8号 校長 竹林 浩樹



祝 創校 150 周年 式典・記念公演を終えて

今月23日（祝）に、射水市長 夏野 元志様、射水市教育長 金谷 真様、富山県議会議員 八嶋 浩久様をはじめ、多数のご来賓の皆様をお迎えし、創校記念式典を行うことができました。式辞では、「これからは素晴らしい伝統をつなぎ、ふるさと新湊・ふるさと射水を愛し、誇りをもって、たくましく自分の未来を切り拓いていってほしい」と、話しました。

児童代表の挨拶では、6年生の野村 香乃さんがPTAの方々や先生方、地域の方々のご協力のおかげで、安心して楽しく学校生活を送っていることへの感謝、「挨拶」「掃除」「歌声」「思いやりの心」というはまっこ4つの素晴らしい伝統を次の時代につなぎ、新しい一歩を踏み出そうという決意を力強く語りました。

創校100周年の際にまとめられた記念誌に目を通すと、当時からのこの地域の方々が学問をととても大切にしておられ、新湊に住む人々の教育に対する熱い思いが伝わってきます。創校150周年という大きな節目にあたり、教職員一同、本校の歴史と与えられた使命の重みを感じつつ、子供たちの健やかな成長と本校の発展のために一層努めたいと思いを新たにしています。

地域、保護者の皆様には、これまでの本校に寄せられましたご支援とご協力に感謝申し上げますと共に、これからも相変わらぬご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



【夏野市長さんからの祝辞】



【児童代表の挨拶】



【佐野さんと三箇さんへ
感謝状の贈呈】

記念公演「命の授業」 ゴルゴ松本氏

記念公演は、ゴルゴ松本氏による「命の授業」が行われました。「命」「心」「言葉」をテーマに、子供たちに分かりやすく、ユーモアを交えて魂のこもった熱い授業をしてくださいました。特に子供たちには、「やればできる！」から勇気をもって一歩を踏み出そうと教えてくださいました。体育館いっぱい動き回られて、漢字の話や歴史の話等、体で表現するギャグも取り入れ、子供たちはもちろん来賓や保護者、地域の皆さんも笑顔になり、あっという間の1時間でした。



子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます。



創校記念誌・記念下敷きが 素敵に仕上がりました。

記念誌作成実行委員会のみなさんのおかげで、150周年記念誌が素敵に仕上がりました。創校100周年以降50年間の本校の歩みが写真や寄稿文にまとめられています。第一子のお子さんに配布されていますので、手に取ってゆっくりご覧ください。また、記念下敷きは児童全員にプレゼントされています。



はまっこたち・活躍の様子を紹介します

秋が深まってきました。学習も実りの秋を迎えています。11月、1年生から4年生は令和7年度からの統合に向けて、放生津小学校のみなさんと交流しました。5、6年生はこの後に交流を予定しています。



1年生 学級活動 自己紹介や仲間づくりゲームをして、放生津小学校の1年生と楽しみました。



2年生 生活科「秋みつけ」 新港の森に出かけて、どんぐり拾いや落ち葉見つけで秋を感じました。



3年生 総合「地域の自慢発表」 社会科や総合で調べたことをオンラインで発表しました。



4年生 総合「環境を考える」 節身近な環境を取り上げ、六渡寺海岸をみんなで掃除しました。



5年生 総合「万葉苑訪問」 お話やゲームを通してお年寄りのみなさんと楽しい時間を過ごしました。



6年生 総合「1年生との交流」 みんながアイデアを出し合って考えたゲームで交流会を開きました。